

# たぐすい

TAKUSUI  
No. 712

2

February, 2016

発行 (一財)兵庫県水産振興基金

兵庫の漁業人のための情報誌



灘黒岩水仙郷 (南あわじ市)

## 第40回 淡路のり品評会 開催

## 平成27年度「ひょうご海の子作品展」

《今月の海上安全標語》～ 楽しい我が家～

ライフジャケットは、漁師の仕事道具です。

「俺は着けなくても…」という方も、浜で待っている家族のためと思って、是非着用して下さい!!

**嫁や子や 孫待つ浜へ 笑顔で帰れ♥** では、今月も安全操業で!

# ようこそ

「ずっと真っ直ぐに」

（ようこそとは航海用語で「宜しく候の意。主に船を直進させるとききの号令として使われる」）

## 「健康管理」について

兵庫県内海漁船保険組合 審査課長 **吉本 生**



今まで、私はまだまだ健康体で大丈夫だと思っていたところ、昨年の健康診断に引っかけたしまいました。循環器系と消化器系がE判定（要検査）で、これは大変だ！と思い、早速、再検査の為病院へ、循環器系はCT検査、消化器系は内視鏡カメラでの検査を行いました。その結果は、異状なし（大丈夫）であったので胸を撫でおろしました。

生まれてから58年以上使用しているので、体のあちらこちらにガタが発生してもおかしくないと思います。今回のことを機会に生活習慣の見直し（暴飲暴食やめ、早寝早起き・適度な運動）を行い、自分の体は自分で守る、当たり前のことが出来なかつたので、健康管理することの大切さを痛感しました。

今年の目標として、まずは《食》から、量を減らしバランスのとれた食材を摂りながら、やっていこうと思いい、健康食品の本に載っていた次の言葉を揚げ、家内の協力を得て頑張ろうと思います。

それは……《マ・ゴ・ワ・ヤ・サ・シ・イ》です。

\*マは……豆類（タンパク質・マグネシウム・カリウムが豊富）

\*ゴは……ゴマ類（老化の原因となる活性酸素を防ぐ）

\*ワは……ワカメ（海藻）類（カルシウム豊富なアルカリ食品）

\*ヤは……野菜類（ビタミン・ミネラルが豊富）

\*サは……魚類・青魚（低脂肪のタンパク源で体を温める）

\*シは……シイタケきのこ類（ノンカロリー）

\*イは……芋類（腸内環境を整える食物繊維が豊富）

というように、これらの食材を出来るだけ多く摂るように心がけ、「体づくりと心の健康」に気をつけて、ご先祖様から預かった体を大切に、仕事・遊び等に邁進したいと考えております。今年も、頑張るぞ！

## CONTENTS

No.712 February, 2016

- 2 ようこそ
- 3 第40回 淡路のり品評会
- 4 前田 若男氏・山口 徹夫氏 兵庫県自治賞 受賞  
(一社)播磨漁友会臨時総会
- 5 第53回 淡路農林水産祭
- 6 兵庫県・海南省友好提携25周年記念事業  
県民交流団で漁業代表が参加
- 8 明石海峡安全対策協議会  
平成28年度 兵庫県漁村子弟育英生募集
- 9 税務署からのお知らせ
- 10 大型船シミュレーター研修  
海難事故をなくそう
- 11 平成27年度「ひょうご海の子作品展」作文部門
- 12 兵庫JCC通信
- 13 旬に想う  
大輪田塾だより
- 14 平成27年度「ひょうご海の子作品展」絵画部門



### 表紙の言葉

#### 「灘黒岩水仙郷」(南あわじ市)

南あわじ市の灘黒岩水仙郷は、淡路島最高峰の諭鶴羽山(標高607.9m)から海へと続く45度の急傾斜面一帯(約7ヘクタール)に、約500万本もの野生の水仙が咲くことで知られています。

花は一重咲きの二ホンスイセンが中心で、僅かに八重咲きの花も混ざり、12月下旬から翌年の2月下旬までの間、訪れる人を綺麗な花と甘い香りで楽しませてくれます。

この花は、約180年前に付近の漁師が海岸に漂着した球根を山に植えたところ、少しずつ繁殖したといわれています。流れ着いた球根が咲かせる花は「海からの贈り物」なのでしょうね。

(一社) 淡路水交会 (東根 壽会長) 主催による淡路のり品評会は、生産者の意識の向上と生産技術の研鑽を図る目的で毎年開催されており、今回も12月上旬から1月上旬までに、島内で生産された乾のりについて審査が行われました。

今年で40回目となるこの品評会は、2月3日(水) 洲本市の淡路水産センターで開催され、系統団体、県洲本農林水産振興事務所の関係者ら10名の審査員が、応募のあった83点の中から第一次審査で選ばれた50点を対象に審査を行いました。今年も良い出来栄のノリが出揃ったため、審査員らは頭を悩ませていました。最後に、審査員を代表してJF兵庫漁連のり海藻事業本部 高瀬 博文部長が「生産開始が遅れていたが、良いノリが出揃った。今後も、淡



**第40回 淡路のり品評会 開催!!**  
 優秀品24点が選ばれました



どのノリも品質は良く、審査は難しかったようです

路のりが漁期をとおして順調に生産されることを期待します」と講評を行いました。

審査の結果、優秀品24点が選ばれ、最上位の兵庫県知事賞は桑名水産 (JF育波浦) が受賞しました。(別表参照)

なお、今回も出品されたノリはすべて味付け加工して、福祉施設等に無料配布することになっています。

(一社) 淡路水交会

### 第40回 淡路のり品評会審査結果表

(敬称略)

賞の区分	漁協名	経営体名	代表者名	賞の区分	漁協名	経営体名	代表者名
兵庫県知事賞	育波浦	桑名水産	桑名 幸充	兵庫県漁業共済組合長賞	津名	中野水産	中野 隆次
兵庫県議会議長賞	室津浦	こんや水産	松下 時久		一宮町(郡家)	丸石水産	石上 敏弘
兵庫県淡路県民局長賞	仮屋	新平水産	相田 和民	一宮町(郡家)	水産	石上 和利	
兵庫県漁業協同組合連合会長賞	五色町	五色水産	松下 幸夫	共水連兵庫県事務所長賞	浅野浦	河野水産	河野秀二郎
兵庫県立農林水産技術総合センター所長賞	育波浦	柳川水産	柳川 杉雄		育波浦	内山水産	内山 充司
兵庫県淡路県民局洲本農林水産振興事務所長賞	森	和四郎水産	森 博司	一宮町(郡家)	寿水産	松本 秀樹	
島内市長賞	洲本市長賞	五色町	大橋水産	大橋 盛夫	一宮町(郡家)	伊藤水産	伊藤 健吾
	淡路市長賞	仮屋	岡田水産	岡田 光司	育波浦	柿本水産	柿本 幸久
	南あわじ市長賞	南淡	北西水産	北本 勉	洲本炬口	ちくば水産	竹岡 千尋
兵庫県信用漁業協同組合連合会長賞	森	安啓水産	畠田 安啓	一般社団法人淡路水交会会長賞	一宮町(江井)	二宮水産	二宮 茂嘉
	森	丸竹水産	畠田 国男		富島	福吉水産	西條 和明
	育波浦	内海水産	内海 春樹		室津浦	丸喜水産	望月 嘉人

## 前田 若男氏・山口 徹夫氏が兵庫県自治賞を受賞

淡路地区と神戸地区の平成27年度兵庫県自治賞受賞者が発表されました。

淡路地区は前田 若男氏（JF福良組合長）が受賞され、1月15日（金）開催の第53回淡路農林漁業祭において表彰されました。

神戸地区では山口 徹夫氏（JF兵庫漁連専務）が、2月1日（月）に神戸市内のホテルにおいて表彰を受けました。

心よりお慶び申し上げます。



前田 若男氏（JF福良代表理事組合長）



山口 徹夫氏（JF兵庫漁連専務理事）

### （一社）播磨漁友会臨時総会終わる

1月とは思えない暖冬のなか、新年松の内の1月15日（金）、一般社団法人播磨漁友会（井上 仁会長）の臨時総会が姫路市内のホテルで開催され、会員の播磨地区16漁協の組合長と来賓の行政、系統団体の代表ら29名が出席しました。同会は新法人移行後も毎年この時期に臨時総会を開催し、当該年度補正予算案及び次年度事業計画・収支予算案、会費徴収案が決定されており、この日も井上理事長が議長となり、3議案は総て全会一致で決定されました。開会にあたり井上会長は、新年の祝意を述べたあと、「TPP交渉合意で農産品の影響ばかりが報道され、話題になるが、水産業への影響も甚大だということをもっと国民に知ってほしい」と、また「先日も淡路で不幸な事故が起こった。組合員の安全操業をしっかりと指導してほしい。今年一年、安全で豊かに、明るい浜を願っている」と挨拶。このあと来賓出席者を代表して兵庫県水産課 小林 孝司課長が「今ほど、地方に目が向いている時期はない。地方の資源を活用して浜の活性を図ってほしい」、また、JF兵庫漁連 山田 隆義会長が「瀬戸内法は改正されたが海はすぐ変わるものではない。これから湾灘協議会での議論となるが、他府県が殆ど動かないなか、一つ一つ積み上げてゆかねばならない。国の漁業振興メニューも大いに活用し浜の活性に努めよう。ここで立ち止まったらダメだ。資源管理に一層努力し、又、

ライフジャケットや浮力カッパの着用を今年度、組合内でしっかり普及指導され、安全操業に努めてほしい。次の世代に魅力ある漁業を引き継ぐのが我々の役割だ」とそれぞれ挨拶されました。（文：兵庫県水産振興基金）



# 第53回 淡路農林水産祭 開催！

## ～約16,000人の人出で賑わう～



豊作と豊漁を祈願する「農林水産物豊穰豊漁祈願祭」が系統団体や行政機関の代表者等が参列するなか執り行われました。続いて兵庫県自治賞等の表彰があり、「淡路島3年とらふぐ」のブランド確立や地域貢献に努められたJF福良 前田 若男組合長（所用のため欠席）に兵庫県自治賞が授与されたほか、農林水産功労者として、組合運営や地域の漁業振興に貢献された堀 秀明氏（JF南あわじ）、保田 友也氏（JF津名）、中村 高治氏（JF由良町）の3氏が表彰されました。

1月15日（金）、淡路島の豊作豊漁を祈願し、農林水産業の振興を目的とした淡路農林水産祭が淡路市多賀の伊弉諾神宮にて開催されました。第53回となる今年は、穏やかな天気にも恵まれたためか、平日にもかかわらず約1万6千人の人出で賑わいました。

また、農林水産物等コンクリル水産加工品（のり）の部で、JF育波浦の柳川水産に知事賞（金賞）、JF津名の中野水産に議長賞（金賞）がそれぞれ授与されました。

また、会場では島内各地で生産された農林水産物の販売・展示が行われました。（一社）淡路水交会はチリメン、ノリなどの水産物加工品を販売したほか、毎年恒例の淡路地区農漁村女性組織連絡会による淡路の伝統料理「ちよぼ汁」が振るまわれて人気を集めていました。（文：兵庫県水産振興基金）



多くの来場で賑わいました

### 【当日、表彰を受けられた方】（敬称略）

	氏名	所属
兵庫県自治賞	前田 若男	JF福良
農林水産功労賞	堀 秀明	JF南あわじ
農林水産功労賞	保田 友也	JF津名
農林水産功労賞（広域）	中村 高治	JF由良町
金賞（知事賞） （第39回淡路のり品評会）	柳川水産 （柳川 杉雄代表）	JF育波浦
金賞（議長賞） （第39回淡路のり品評会）	中野水産 （中野 隆次代表）	JF津名



保田 友也さん



堀 秀明さん



中野水産（議長賞）



柳川水産（知事賞）



中村 高治さん



## 兵庫県・海南省友好提携25周年記念事業

### 県民交流団で漁業代表が参加

昨年11月、兵庫県と海南省が友好提携を締結して25周年を迎え、この記念式典が海南省海口市で行われ、兵庫県 井戸 敏三知事を総団長とす

る各界代表ら75名が出席しました。訪問団は知事団、県議会、関西広域連合等から産官学関係者らで編成し、水産代表2名は兵庫県国際交流



協会（HIA）が主催した兵庫県民交流団の一員で参加しました。（一財）兵庫県水産振興基金（山田 隆義理事長）では、水産新領域調査交流事業の一環で、先のブラジル・パラナ州友好提携45周年記念事業に続き参加しました。今回参加したのは当基金監事のJF兵庫 糸谷 安一組合長と戸田の2人です。日本からの直行便は無く、香港経由で約6時間をかけて最初の訪問地である海口に入りました。

県と海南省の友好提携は中国国務院から許可が下りた1990年に調印されて以後、教育・文化等の交流が始まりました。

海南省は中国最南端に位置し、西にはトンキン湾を隔ててベトナムが



あり、南シナ海では西沙諸島、南沙諸島を巡り近隣諸国と領土問題があるという地理状況は複雑です。全島は経済特区に指定されており、中国の対外進出拠点として役割も重要

です。気候はハワイと同緯度で熱帯域にあり、最南端の三亜市は「東洋のハワイ」ともいわれ、年中海水浴が可能な海浜リゾート型観光都市となつています。人口は895万人(兵庫県550万人)、面積は約35千km<sup>2</sup>(兵庫県約84百km<sup>2</sup>)、産業は農業のほか、ゴム、椰子、コーヒー、胡椒など産品や繊維、ゴム工業等が盛んです。

県民交流団は、11月23日(月)から27日(金)までの4泊5日の日程で中国海南省海口市、三亜市を訪れ、記念行事への参加や地元学生らとの交流、商談と情報交換会、市場調査などのほか、南シナ海を望む中国最南端の地や文化遺産「天涯海角」を訪れ見聞を広めました。

**(調印式)** 兵庫県・海南省友好提携25周年記念調印式は、25日午後、海口市内のホテル・シエラトンで行われ、井戸知事と同省 劉 賜貴 人民政府省長による共同声明の署名がおこなわれた後、記念交歓会があり両国関係者は友好の絆を深めました。

**(懇談)** 今回の訪問では産業商談や

市場調査で省関係者と懇談する機会があり、私達は品川水産(株)、(有)播磨海洋牧場の代表者らとともに海南省や文昌市(常委)の経済団体等で要職にある周勤富氏と面談しました。同氏は諸企業等の運営に関わる傍ら、中国のリーダーシップ企業として、唯一、国営でなく総て個人出資

の企業体でセラピア養殖等を行い、ヨーロッパのASC基準を獲得など輸出も手広くやっているとのこと。同島の水産業や消費市場、環境対策、PPPへの意見等話を聞いたが、残念ながら時間切れとなりました。

**(草の根交流)** 海南師範大学日本語科 林 明懐講師と同科学生ら10名と会食交流をしました。学生諸氏はそれぞれ日本文化に



回転寿司店にて。カウンターの前を皿が流れる

関心深く「出来れば日本で仕事をしたい」と懸命に日本語を勉強しているという純なひたむきさに頭が下がりました。同席の講師と学生2人に道案内をお願いし、海口市内で人気の回転寿司店を市場調査しました。店の仕様、システムなどは殆ど日本と同じで、メ

ニューは創作寿司、刺身、盛り合わせ、麺類、焼き物など約70種類で盛り沢山。価格は鰻巻寿司32元(約640円)、刺身上盛り合わせ98元(約1,960円)、握り(2巻/皿)は18~28元(約360~560円)等やや割高な印象。ネタの鮮度はまずまずでも調理前の魚が何か?気になるところです。

**(最南端へ)** 県民交流団は、最終日にリゾート地で大型ホテルと高級マンションが林立する三亜市を訪れ、束の間、ハワイ気分を味わいました。南シナ海を望み、延々と続く見事な海岸線や、ゴミ一つ無いきれいな砂浜に感心し、中国最南端を示す文化遺産「天涯海角」を見ながら改めて中国という国の大きさを痛感した次第です。  
(文:一般財団法人兵庫県水産振興基金 U/T)

## 「明石海峡安全対策協議会」を開催 漁業者と船舶運航者が意見を交わす

「明石海峡安全対策協議会」とは、平成20年11月26日に、明石海峡航路西口付近に設置されている明石海峡航路中央第1号灯浮標に、漁具を避けようとした巨大タンカーが衝突し、灯浮標を流出させる事故が発生したことから、漁業者と船舶運航者がそれぞれの立場で意見を交わし、同海峡の安全航行・操業に繋げる場として、神戸海上保安部が事務局となつて平成21年2月に設立されたものです。第8回目となる今年は、1月26日(火) 神戸市にある阪神港神戸区・ポートアイランドのコンテナ荷役施設「神戸国際コンテナターミナル(KICT)」で行われ、漁業・船舶運航関係者ら24名が参加しました。

この日はまず、同ターミナルのコンテナ荷役の状況を視察し、運営者の商船港運賃担当者から「同施設が国際物流の主體的な荷役形態であるコンテナ物流において、東南アジアと関西圏を結ぶゲートウェイとして重要な位置づけである」との説明がありました。

続いて、神戸海上保安部より明石海峡付近の航行環境や主な漁業が紹介された後、上記事故の原因となつた、サワラ・タチウオなどを獲る「たて浮き流し漁」で使われる漁具の紹介ではJF明石浦 戎本 裕明組合長が、直接手に取り、フロートの浮き・沈みの具合で魚が掛っていることを判別するといった漁具の特徴や詳細について説明も行ない、その他漁業

の操業実態をはじめとした、お互いの立場から事故防止に向けた活発な意見交換がありました。  
(文：JF兵庫漁連指導部)



漁具の説明を行う戎本組合長



神戸国際コンテナターミナルを見学

## 平成28年度 兵庫県漁村子弟育英生募集!!

(一財)兵庫県水産振興基金

(一財)兵庫県水産振興基金では平成28年度育英生を次のとおり募集します。

### 1 応募資格

- ① 県下の漁業協同組合又は水産系統団体に所属する組合員又は職員の「子弟」及び「遺族」であり、高校又は大学等に在学(入学予定を含む)し、所属漁協・団体の長が育英生として適当と認めた方
- ② ただし、日本学生支援機構等から奨学金を受けている方は、本基金の育英生になることができません。

### 2 貸与金の額

学 別	貸与月額	
大 学 生	30,000円	
高校生	寄宿生	25,000円
	通学生	20,000円

平成28年度から大学生の新規育英生に対する貸与金は、月額30,000円に改正されました。

### 3 申込方法

所属漁協を通じて「漁村子弟育英生申出票」、「貸与申込書及び添付書類」を提出してください。

提出期日	漁村子弟育英生申出票	平成28年3月31日(木)
	貸与申込書及び添付書類	平成28年4月28日(木)

### 4 育英生の採用決定

本基金選考基準により審査のうえ採否を決定し、6月中旬頃に所属漁協を通じて連絡します。

### 5 育英資金の貸与方法

所属漁協を通じて、前期分・後期分をまとめてそれぞれ4月・10月に貸与します。  
(なお、初年度前期分は7月に貸与)

### 6 貸与金の返還方法

- ① 貸与金は無利息とし、貸与期間終了(卒業)後、1年間据え置き2年目から返還していただきます。
- ② 返還期間は、貸与金額に応じて返還開始から5~10年間です。

### 7 その他

漁船海難遺児に対しては、本基金の事業とは別に、兵庫県漁業協同組合連合会が事務局となって取り扱っている有利な育英制度がありますのでご注意ください。



# 税務署からのお知らせ

平成27年分

## 確定申告

申告書の作成は  
自宅のパソコンで



確定申告 検索

**Step1** 国税庁ホームページで申告書を作成

▼

**Step2**

プリントアウト  
して送付



ネットで送信  
(e-Tax)



## 申告と納税

所得税および復興特別所得税  
贈与税

平成28年  
**3月15日(火) まで**

所得税および復興特別所得税の確定申告の窓口での  
相談・申告書の受付は、2月16日(火)からです。

消費税および地方消費税  
(個人事業者)

平成28年  
**3月31日(木) まで**

確定申告書の作成に当たっては、  
「復興特別所得税額」の記載漏れ  
のないようご注意ください。

○ 申告書は、国税庁ホームページで作成できます。

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」のメリットは…

**1 税務署に出向く必要なし!**

作成した申告書等は印刷し、郵送等により税務署に提出することができます。  
また、e-Taxを利用して送信することもできます。

**2 いつでも利用可能!**

確定申告期間中は、24時間いつでもご利用できます。

**3 自動計算機能!**

毎年の税制改正に対応した自動計算機能により、計算誤りのない申告書等を作成することができます。

**4 前年データの利用可能!**

作成した申告書等のデータを保存しておけば、翌年の申告でも利用できます。

○ 振替納税をご利用の方の振替日は、次のとおりです。

申告所得税及び復興特別所得税 ……平成28年4月20日(水)

消費税及び地方消費税(個人事業者) ……平成28年4月25日(月)

税に関する情報は **国税庁ホームページ (www.nta.go.jp)**

国 税 庁

検 索

e-Taxに関する情報は **e-Taxホームページ (www.e-tax.nta.go.jp)**

イータックス

検 索

# 大型船シミュレーター研修を実施！ ～漁業者らが参加し、海技大学校で開催～



イカナゴ漁期前のこの時期に安全運航の意識を高めてもらうことを目的に、毎年、大型船シミュレーターを用いた動力性能の体験などを行う海上安全講習会が、1月26日（火）、芦屋市の独立行政法人海技教育機構 海技大学校で行われました。国土交通省神戸運輸監理部、海技大学校の主催で、海難事例の解説、ライフジャケット着用推進、CPR（胸骨圧迫）実習のほか、大型船の動力性能体験の4課題について講習があり、淡路地区漁協青壮年部連合会（山崎 大輔会長）をはじめ、系統団体、関係者ら約30名が集まりました。

同校 岩瀬 潔教授による「最近の小型漁船の海難事例から」とした講演では、実際に起こった事故事例をあげ、「事故原因で一番多いのが、見張り不十分。針路保持船にも一定の義務が生じるケースがあり、他船の見落としも考えられるので避けてくれるとは思いますが、重要なこと」と話されました。また、同校 濱田 聡樹助手は「救急救命講習」として、CPR（心肺蘇生法）とAEDの使用法のほか、落水者の救助方法なども解説されました。

大型船ブリッジとそこから見える明石海峡付近の風景を忠実に再現したシミュレーター講習では、同校担当者から、航海上の注意点を聞きながら、参加者が舵を持ったり、レーダーの監視、見張りを分担して行ったりし、海峡付近を航行させました。舵がなかなか効かずに苦勞する場面や、「大型船は周りが見えにくく、曲がらない」といった声があり、その動力性能を十分に体験することが出来たようです。



「命を守る運動～ライフジャケットで安全操業を～」が上映されました



人形を使ってCPR・AEDの手順を確認

## 海難事故をなくそう！

### ライフジャケットを着よう！

ライフジャケットを着用することで助かる可能性は飛躍的に向上します。

自分自身のために、そして、家族のために是非、着用してください！



ライフジャケット  
（固型式）

モデル：JF兵庫漁連  
企画経営管理室  
福田 美香さん

### ～安全をサポート～ 浮力合羽はお持ちですか？

浮力合羽はJF兵庫漁連が開発したもので、皆様の安全をサポートします。



浮力は充分にあり、動きやすいように工夫されています。

まだお持ちでない方は是非！

※国土交通省の型式承認試験基準に合格したものではありませんので、一人乗りの漁船の場合、ライフジャケットを着用してください。

モデル：JF兵庫漁連 総務部 藤本 哲也さん

ライフジャケット・浮力合羽の購入は  
所属JFかJF兵庫漁連資材部（078-942-9272）までお問い合わせください

# 平成27年度 「ひょうご海の子作品展」 作文部門 受賞者決定!!

JF兵庫漁連とJF兵庫女性連は、輝く未来を担う小中学生に、海を愛し、美しく豊かな海を守る事の大切さと漁業に親しむ心を育てもらうため、「ひょうご海の子作品」(絵画・作文)を県下の小中学生を対象に募集し、作文75点、絵画1560点のご応募をいただきました。

11月16日に作文部門、12月3日に絵画部門の最終審査会を行い、受賞作品が決定いたしましたので、その一部をご紹介します。

(絵画部門は14ページに掲載しています)

## 【作文部門】

(敬称略)

賞名	学校名	学年	氏名	題名
兵庫県知事賞	淡路市立学習小学校	5	高崎 大起	漁業について
兵庫県教育長賞	洲本市立由良小学校	2	中山 亜依	由良の海
JF兵庫漁連会長賞	淡路市立石屋小学校	1	東根 心	ぼくのおじいちゃん
	淡路市立学習小学校	6	岡田 優人	海を温暖化から守る
JF兵庫女性連会長賞	淡路市立学習小学校	6	中尾 胡春	美しい尾崎の海から学んだこと
	淡路市立学習小学校	6	笹本 広大	心と海
JF兵庫信漁連会長賞	淡路市立学習小学校	5	中山 鈴	海をきれいに
	淡路市立学習小学校	6	長野 心咲	海と人
農林中央金庫大阪支店長賞	淡路市立石屋小学校	3	谷口 綾人	ぼくのおじいちゃん
	淡路市立学習小学校	6	森 彩奈	海での仕事の苦勞とすばらしさ

※紙面の都合上、佳作は紹介しておりません。

- ・JF兵庫漁連HPで、兵庫県知事賞と兵庫県教育長賞の作文を掲載中!
- ・2月下旬頃に、優秀作品を掲載した“ひょうご海の子作品集”を発刊予定です。

## <兵庫県知事賞>

### 漁業について

淡路市立学習小学校 5年 高崎 大起

ぼくのおじいちゃんは漁師でした。ぼくは、小さいころからおじいちゃんの仕事を見てきました。ぼくが保育所のころは、長ぐつをはいてお手伝いをよくしてきました。おじいちゃんは、朝の三時に起きてくらし中、お弁当を持って仕事に行きます。季節によってあみの仕方を変えます。夏は、八毛、タコ、イカ、オコゼ、アナゴ、エビ、などたくさんとってきました。一度あみにウミガメやマンボウなどひっかかってきたこともありました。夏の漁は、カッパも着るし手ぶくろに長ぐつもはくのでとても暑いと思います。ぼくが、小学校二年生の時に夜中の三時に起きて船に乗っておじいちゃんの仕事に初めてついて行きました。くらし海を船を走らせて目的地に行きました。ぼくは、ねむけとふなよいと戦います。ぼくは、もどしながらもおじいちゃんのとった魚を分けたりお手伝いをしたりしました。厚さぎの二時ごろに港に帰って来るまでたいへんでした。港についてからも仕事はたくさんあります。魚を分けてならべて順番がきたら売れます。それが売れたら後かたづけをして仕事は、終わりです。とてもつかれました。漁って大変だなと思います。夏の暑い時も冬の寒い時も仕事に行かなければなりません。おじいちゃんも夏の暑い時は、とてもしんどいと言っていました。ぼくが初めて仕事についていった日の夜は、おじいちゃんがとった魚でおばあちゃんが料理してくれました。ぼくもがんばって働いたからとてもおいしく感じました。この味は、一生わすれないと思います。それから何回かまた仕事について行きました。その一年後おじいちゃんは、なくなりました。ぼくの夢は、おじいちゃんみたいな漁師になることです。漁師の仕事は、とても大変ですがその漁師の人ががんばってたくさん魚を取ってきてくれるおかげで、ぼくたちみんながおいしい魚を食べれます。おいしい魚を食べるためにも、ぼくたちみんなが海をきれいにしなければなりません。ごみとかきたない水を流さないようにしたいと思っています。ぼくは、漁師の仕事をそんけいします。

## 農業経営の確立や 地域社会に根ざした活動を

### 兵庫県農協青壮年部協議会

兵庫県農協青壮年部協議会は、若手農業者で組織された県内5つのJA青壮年組織で構成されており、盟友(会員)数は183人です。

同協議会は、相互協力して情報交換や学習活動を行い、安定した農業経営の確立や地域社会に根ざした活動に取り組んでいます。

10月にJAたじま八鹿総合営農生活センターで地域のリーダーとしての意識向上を図るため、JA青壮年部交流会を開催しました。「青年の主張」では、JA兵庫南青壮年部会の盟友が『俺が跡を継ぐ!』と題し、他業種から離職後、祖父の農業経営を継ぎ、尊敬する祖父を越えたいという地域や自身の農業経営に対する熱い想いについて発表しました。続いて「青壮年組織の活動発表」では、JA兵庫六甲西神戸農業経営者協議会岩岡青年部が『食と職の壁～私たちの使命～』と題し、「食農教育」に加え、地元の小学生に栽培から販売までを体験してもらった「職農教育」を実践していることについて発表し、最優秀に選ばれました。1月に開催された近畿地区JA青年大会に出場し、最優秀賞を受賞した岩岡青年部は、全国大会に出場します。

また、12月にはJA兵庫南の6次産業化拠点施設「にじいろふぁ～みん」で地域の特産品をPRし県産県消をすすめる、食農イベントを実施しました。盟友らが持ち寄った各地域の特産品の販売、県産モチ米を使った餅つきの実演やつきたて餅を入れたぜんざいの販売を行い、多くの来店客で賑わいました。

▶にじいろふぁ～みんを訪れた子どもも食農イベントに参加



◀近畿地区JA青年大会で発表する岩岡青年部の代表

## 実践BCPで想定外を想定内に

～日本生協連・兵庫県生協連 共催

「大規模災害対策・事業継続(BCP)

マニュアル策定研修会」を開催～

12月8日(火)・9日(水)、兵庫県農業共済会館において、中小企業庁の補助による日本生協連・兵庫県生協連共催「大規模災害対策・事業継続(BCP) マニュアル策定研修会」を開催。日本生協連 法務・危機管理室と株式会社 富士通総研の協力のもと、生協グループにおける事業継続(BCP)策定、平時の備えや非常時の優先事業の継続方針、危機管理意識を深めることなどを目的に研修を行い、兵協連の19会員生協、関連会社など11団体、合わせて64名の方々にご参加いただきました。

事業継続セミナー講習とBCP策定のすすめ方や災害時の対応方針の検討、非常時体制の検討など、迅速な初動対応、また、危機的状況にも俊敏に対応できる“人財(材)育成”の必要性を学びました。

参加者からは、「今まで、BCPの計画書を“作っただけ”で終わっていることがよくわかった」「模擬訓練では、身をもって体験できた」「訓練は臨場感あふれるものだったが、シミュレーションでできたことが本番でできるのか不安になった」「指揮する人の役割がいかに大切理解できた」などの感想が寄せられました。阪神・淡路大震災から21年を迎えた今年、今回の2日間の研修は、「BCPの本質を学び、生き残るためのBCPを策定する」実践に沿った研修会になりました。

◀発災の瞬間のシェイクアウト訓練



▶グループディスカッションの発表で対策を共有



# 旬に想う

写真と文  
遊方子

## ダンシガシンダ

◆「よく芸人、舞台で死ねりや本望だなんていうが、冗談いうない。こんな汚え所で死にたくねえ、俺は家で死ぬんだ。具合ワルけりや、直ぐ帰っちゃう。カミさんが風邪引いたって此のまま帰っちゃう……」こんなマクラを平気で喋った。客は本当に帰りそうだから、大受けの大拍手を送った。談志家元は、くだらないバカバカしい噺を良く演じた。「大岡ア喰わねえ、たった越前」というサゲ、くだらないなりに愛すべきバカバカし過ぎて嬉しくなって仕舞うという。落語の世界を楽しむには、江戸の昔を想像しながら、自分をそこに遊ばせることである。江戸の風を肌感じて浸ることこそ、重要なのだという。

◆談志の芸は、志の輔・談春・志らくが受け継いでいる。談志は二百番を超す噺を残した。昔のまんまを演じるのが半分、殆どの噺を自分流に改作して演じていた。基本的に面白いから残って来た噺しだが、演じ手が下手では笑えない。噺しは時代に寄り添い進化する。長尺で覚え、極力刈り込み再び編集すれば、メロデイが生まれ風が吹き始める。落語界では「五代目柳家小さん」が初の重要無形文化財保持者（人間国宝）に認定され、関西では「桂米朝」が人間国宝になった。惜しいかな国宝認定は無かったが談志は名人だったと思う。

◆立川談志には女性ファンも多く、終演後に演芸場のロビーで大勢のファンと握手する姿が見られた。平成23年11月、惜しまれての逝去だった。急逝の少し前、TVドキュメントで『芝浜』を懸命に調整する姿を見た。肝心の声が細くなっていたが、芸人魂を燃え上がらせ鬼気迫る凄さがあった。天才にして名人である。談志の魅力は、飛びぬけて格好いい落語と、ズバリと歯に衣着せぬ毒舌にあり、思う事を直言する凄さは、誰にも真似が出来ない。しかも的を外していない所が素晴らしく納得させられて仕舞う。非情な冷血漢に見られる時もあったが、根底に温ったかなモノを秘めた他人思いの家元だった。だから厳しい芸修行に関わらず、多くの弟子が従い後継する芸達者が育ったのである。

◆談志が29歳で書き下ろした『現代落語論』がある。落語の観方・聞き方から論じ、落語には現代に通じる皮肉・笑い・真のユーモアがあり、いま無くなりつつある「真の素朴な豊かさや正義感」と「四季折々の香り」を感じ取るべきだと談じる。古典落語にこだわり、新作落語は落語の非ずと断言したり、今の有り様では「能」と同じ道を辿ると憂慮し、若手落語家の奮起を煽っている。彼こそ本当に落語を愛した人だと判る。リズムのある噺は聴いて楽しく、メロデイ（演者の個性）に江戸の風が感じられる。それが酔える真の落語である。

## 大輪田塾だより

### 「安全操業」と「食育運動」

19日（火）に行われた大輪田塾1月講座は、「安心・安全の未来を（不安定行動の心理学的考察）」、「食育運動について」の2講義がありました。

「安心・安全の未来を」では神戸運輸監理部 筒井宣利調整官が講師となり、ライフジャケット着用推進の講師を務めるなかで気づいた漁業者の心理について、その反応からどのような作用が働いているのかを客観的に解説し、自らの心の作用に気づいてもらう内容でした。心理学などの専門用語も丁寧に説明されるとともに、実習も交え、塾生はこれまでと違った内容に興味を持って聞いていました。

「食育運動について」は県健康増進課 脇重裕子班長から「食育のイメージは？」との問いかけに答えることから始まり、兵庫県が行っている食育計画の内容や、具体的な取り組み、さらに非常時における、食の備えなど、多岐にわたり詳しく説明がありました。塾生にとっては、知識を深めることはもちろん、自らの食生活を見直す良いきっかけになったようです。



自分の心の働きについて学んだ筒井講師の講座



「食育」について意見を交わす塾生

# 平成27年度 「ひょうご海の子作品展」 絵画部門 受賞者決定!!

11ページに掲載しています「ひょうご海の子作品」の絵画部門で入選した皆さんをご紹介します。

## 【絵画部門】

(敬称略)

賞名	学校名	学年	氏名	題名
兵庫県知事賞	学校法人瀧川学園滝川第二中学校	1	伊原 碧	たこつぼ漁
兵庫県教育長賞	神戸市立西山小学校	5	岩本茉莉鈴	海の街 神戸
JF兵庫漁連会長賞	播磨町立播磨南小学校	2	宗安 仁喜	おじいちゃんのふね
	播磨町立蓮池小学校	4	佐伯 和香	たこ飯になるまで待ちきれないよ
JF兵庫女性連会長賞	神戸市立魚崎小学校	4	安井 勇陽	漁のお宝
	神戸市立唐櫃小学校	3	松岡 結斗	すいすい泳ぐ魚たち
JF兵庫信漁連会長賞	加古川市立氷丘南小学校	5	吉澤 知輝	深海魚
	淡路市立東浦中学校	1	中山 嵯希	橋のみえる港
農林中央金庫大阪支店長賞	神戸市立西山小学校	6	山田 茉莉	明石海峡を行く漁船
	加古川市立氷丘南小学校	5	梶川 芽衣	ひるさがり

※紙面の都合上、佳作は紹介しておりません。



<兵庫県知事賞>

たこつぼ漁

滝川第二中学校 1年 伊原 碧さん

- 平成28年1月8日～平成28年3月末日(土日祝日を除く)まで、兵庫県水産会館1階で受賞作品の展示会を開催中! 近くへお越しの際は一度見学してみてください!
- JF兵庫漁連HPでも受賞作品を掲載中!  
(<http://www.seat-sakana.net/>)



<兵庫県教育長賞>

海の街 神戸

神戸市立西山小学校 5年 岩本茉莉鈴さん